

近松門左衛門（1653-1724） 作品一覧

初演年		近松 年齢	浄瑠璃作品		歌舞伎作品
西暦	和暦		時代物	世話物	
1679	延宝7	26	他力本願記 (たりきほんがんき)		
1683	天和3	30	世継曾我 (よつぎそが)		
1684	天和4 貞享1	31	以呂波物語 (いろはものがたり)		
1685	貞享2	32	出世景清 (しゅっせかげきよ)		
1686	貞享3	33	三世相 (さんぜそう)		
			佐々木先陣 (ささきせんじん)		
			薩摩守忠度 (さつまのかみただのり)		
1686年頃	貞元3年頃	33	千載集 (せんざいしゅう)		
86-87	貞享3-4	33-34	主馬判官盛久 (しゅめのはんがんもりひさ)		
			盛久 (もりひさ)		
1687	貞享4	34	今川了俊 (いまがわりょうしゅん)		
元禄初年頃			大原問答 (おおはらもんどう)		
元禄初年頃			日親上人徳行記 (にっしんしょうにんとくぎょうき)		
1689	元禄2	36	津戸三郎 (つのだのさぶろう)		
1690	元禄3	37	烏帽子折 (えぼしおり)		
1691	元禄4	38	大覚大僧正御伝記(女人即身成 仏記) [だいかくだいそうじょうごでんき (にょにんそくしんじょうぶつき)]		
1692	元禄5	39	悦賀楽平太 (えがらのへいた)		
			天智天皇 (てんじてんのう)		
1693	元禄6	40	融の大臣 (とおるのおとど)		仏母摩耶山開帳 (ぶつもまやさんかいちょう)
			せみ丸 (せみまる)		
1694	元禄7	41	大磯虎稚物語 (おおいそのとらおきなものがたり)		
			文武五人男 (ぶんぶごにんおとこ)		
1695	元禄8	42			今源氏六十帖 (いまげんじろくじゅうじょう)
					けいせい阿波のなると (けいせいあわのなると)
					水木辰之助銭振舞 (みずきたつのすけたちぶるまい)
					姫蔵大黒柱 (ひめぐらだいこくばしら)

1696	元禄9	43			
1697	元禄10	44	吉野忠信 (よしのただのぶ)		大名なぐさみ曾我 (だいましょうなぐさみそが)
1697頃	元禄10頃	44	猫魔達 (ねこまた)		百夜小町・夕ぎり七ねんき (ももよこまち・ゆうぎりしちねんき)
1698年正月以前か			本朝用文章 (ほんちょうようぶんしょう)		
1698	元禄11	45	十二段 (じゅうにだん)		上京の謡始 (かみぎょうのうたいぞめ)
			曾我七以呂波 (そがななついろは)		けいせい多どぎくら (けいせいえどぎくら)
					一心二河白道 (いっしんにかびやくどう)
1698~1714	元禄11~ 正徳4年頃	45~61	田村將軍初観音 (たむらしょうぐんはつかんのん)		
1699	元禄12	46	最明寺殿百人上臈 (さいみょうじどのひゃくにんじょうろう)		けいせい仏の原 (けいせいほとけのはら)
			曾我五人兄弟 (そがごにんきょうだい)		つるがの津三階蔵 (つるがのつさんがいぐら)
					あみだが池新寺町 (あみだがいけしんてらまち)
					福寿海 (ふくじゅかい)
1700	元禄13	47	団扇曾我 (だんせんそが)		けいせいぐぜいの舟 (けいせいぐぜいのふね)
			百日曾我 (ひゃくにちそが)		まつかぜ (まつかぜ)
1701	元禄14	48	天鼓(丹州千年狐) [てんこ(たんしゅうせんねんぎつね)]		御曹司初寅詣 (おんぞうしはつとらもうで)
					けいせい富士見る里 (けいせいふじみるさと)
					新小町栄花車 (いまこまちえいがぐるま)
1702	元禄15	49			けいせい壬生大念仏 (けいせいみぶだいねんぶつ)
					壬生秋の念仏 (みぶあきのねんぶつ)
					女郎来迎柱 (じょろうらいごうばしら)
1703	元禄16	50		曾根崎心中 (そねざきしんじゅう)	からさき八景屏風 (からさきはっけいのびょうぶ)
					けいせい三の車 (けいせいみつくるま)
1704	元禄17 宝永1	51			吉祥天女子産玉 (きっしょうてんによこやすのたま)
					春日仏師枕時鶏 (かすがぶっしまくらどけい)
元禄末年頃			日本西王母(南大門秋彼岸) [にっぽんせいおうぼ(なんだいまもんあきのひがん)]		
1705	宝永2	52	用明天王職人鑑 (ようめいてんのうしよくにんかがみ)		木曾街道幽霊敵討 (きそかいどうゆうれいかたきうち)
					傾城金龍橋 (けいせいきんりょうのはし)
1706	宝永3	53	本領曾我 (ほんりょうそが)	心中二枚絵草子 (しんじゅうにまいえぞうし)	
			加増曾我 (かぞうそが)	卯月紅葉 (うづきのもみじ)	
1706-1707	宝永3-4	53-54		堀川波鼓 (ほりかわなみのつづみ)	

1707	宝永4	54	松風村雨束帯鑑 (まつかせむらさめそくたいかがみ)	卯月の潤色 (うづきのいるあけ)	
				五十年忌歌念仏 (ごじゅうねんきうたねんぶつ)	
				心中重井筒 (しんじゅうかさねいづつ)	
				丹波与作待夜のこむろぶし (たんばよさくまつよのこむろぶし)	
1708	宝永5	55	雪女五枚羽子板 (ゆきおんなごまいはごいた)		
			けいせい反魂香 (けいせいほんこんこう)		
1708-1709	宝永5-6	55-56		淀鯉出世滝徳 (よどごいしゅうせのたきのぼり)	
1709	宝永6	56		心中刃は氷の朔日 (しんじゅうやいばはこおりのつたち)	
1710	宝永7	57	傾城吉岡染 (けいせいよしおかぞめ)	心中万年草 (しんじゅうまんねんそう)	
			兼好法師物見車 (けんこうほうしものみぐるま)		
			碁盤太平記 (ごばんたいへいき)		
			酒吞童子枕言葉 (しゅてんどうじまくらのことのは)		
			孕常盤 (はらみときわ)		
			源氏れいぜいぶし (げんじれいぜいぶし)		
			吉野都女楠 (よしののみやおんなくすのき)		
1711年正月以前か				薩摩歌 (さつまうた)	
1711	宝永8 正徳1	58	曾我扇八景 (そがおうぎはっけい)		
			曾我虎が磨 (そがとらがいしうす)	冥途の飛脚 (めいどのひきやく)	
			鎌田兵衛名所盃 (かまたひょうえめいしよのさかずき)	今宮の心中 (いまみやのしんじゅう)	
			源義経将棊経 (みなもとのよしつねしょうぎきょう)		
			百合若大臣野守鏡 (ゆりわかだいじんのもりのかがみ)		
			大職冠 (たいしよかん)		
1712	正徳2	59	けいせい懸物揃 (けいせいかけものぞろえ)	夕霧阿波鳴渡 (ゆうぎりあわのなるど)	
			軀山姥 (こもちやまんば)	長町女腹切 (ながまちおんなはらきり)	
1713	正徳3	60	癡静胎内拵 (ふたりしずかたないさぐり)		
1714	正徳4	61	天神記 (てんじき)		
			持統天皇歌軍法 (じとうてんのうたぐんぽう)		
			娥歌かるた (かおようたがるた)		
			弘徽殿鶴羽産家 (こうきでんうのはのうぶや)		
			嵯峨天皇甘露雨 (さがてんのうかんろあめ)		
			相模入道千疋犬 (さがみにゅうどうせんびきのいぬ)		
			当流小栗判官 (とうりゅうおぐりはんがん)		

			釈迦如来誕生会 (しゃかによらいたんじょうえ)		
			音曲百枚笹 (おんぎょくひゃくまいざさ)		
			梶狩剣本地 (もみじがりつるぎのほんじ)		
1715	正徳5	62	豊年秋の田 (ほうねんあきのた)	大経師昔暦 (だいきょうじむかしごよみ)	
			国性爺合戦 (こくせんやかっせん)	生玉心中 (いくたましんじゅう)	
1716	正徳6 享保1	63			
1717	享保2	64	国性爺後日合戦 (こくせんやごにちかっせん)	鍵の権三重帷子 (やりのごんざかさねかたびら)	
			聖徳太子絵伝記 (しょうとくたいしえでんき)		
1718	享保3	65	日本振袖始 (にっぽんふりそでのはじめり)	山崎与次兵衛寿の門松 (やまざきよじべえねびきのかどまつ)	
			曾我会稽山 (そがかいけいざん)	博多小女郎波枕 (はかたこじょうらうなみまくら)	
			傾城酒香童子 (けいせいしゅてんどうじ)		
			善光寺御堂供養 (ぜんこうじみどうくよう)		
1719	享保4	66	本朝三国志 (ほんちょうさんごくし)		
			平家女護島 (へいけにょごのしま)		
			傾城島原蛙合戦 (けいせいしまばらかいるがっせん)		
1720	享保5	67	井筒業平河内通 (いづつなりひらかわちがよい)	心中天の網島 (しんじゅうてんのあみじま)	
			双生隅田川 (ふたごすみだがわ)		
			日本武尊吾妻鑑 (やまとたけのみことあずまかがみ)		
1721	享保6	68	津国女夫池 (つのかにめおといけ)	女殺油地獄 (おんなころしあぶらのじごく)	
			信州川中島合戦 (しんしゅうかわなかじまがっせん)		
1722	享保7	69	唐船噺今国性爺 (とうせんばなしいまこくせんや)	心中宵庚申 (しんじゅうよいごうしん)	
			浦島年代記 (うらしまねんだいき)		
			仏御前扇軍 (ほとけごぜんおうぎいくさ)		
1723	享保8	70	大塔宮囃鎧 (おおとうのみやあさひのよろい)		
1724	享保9	71	関八州繫馬 (かんはっしゅうつなぎうま)		
未詳			賀古教信七墓廻 (かこのきょうしんななはかめぐり)		けいせい若むらさき (けいせいわかむらさき)

※参考『ザ・近松～鯖江発～ 第1巻《近松を味わう》』（さばえ近松倶楽部・鯖江市教育委員会文化課/
編集・発行 平成13年）巻末付録「近松全作品目録」

※江戸幕府5代将軍 徳川綱吉 1680-1709
 ※江戸幕府6代将軍 徳川家宣 1709-1712
 ※江戸幕府7代将軍 徳川家宣 1713-1716
 ※江戸幕府8代将軍 徳川吉宗 1716-1745